

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	高齢者就業機会確保・拡大推進事業補助金		
担当所属	商工観光課	連絡先	092-332-2080

【事務事業基本情報】

区分	⑥国県制度事業補助		
該当規程	糸島市高齢者労働能力活用事業費補助金交付規程		
基本目標	基本目標1__みんなが健康で元なまちづくり		
政策	政策2__高齢者福祉の推進		
施策	施策③__高齢者の社会参加、就労を支援する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】 高齢者の就業に関する相談を実施し、その希望に応じた就業機会を提供することで、高齢者の社会参加の促進を図る。 また、高齢者の多様な働き方に対応すべく派遣事業を推進するなど、就業機会の拡大による就業環境の充実を図る。</p> <p>【対象事業】 就業相談・提供事業及び会員拡大、就業促進のための広報・企業訪問等活動事業</p> <p>【対象者】 糸島市シルバー人材センター</p>	<p>① 請負事業の就業件数（令和2年度）</p> <p>② 請負事業の就業延人員（令和2年度）</p> <p>③ 派遣事業の就業件数（令和2年度）</p> <p>④ 派遣事業の就業件数、就業延人員（令和2年度）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
糸島市シルバー人材センターを主体に、高齢者の生きがいと就業機会の確保を推進しており、引き続き助成が必要である。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 件/年	7,869	8,500
	② 件/年	98,763	104,000
	③ 件/年	43	23
	④ 件/年	5,407	4,000

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	16,059,000	16,236,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
厚生労働省「高齢者就業機会確保事業執行方針」に基づき制度事業補助に切り替え、また、国の「高齢者活用・現役世代サポート事業」により定められている市の負担分を併せて、事業補助として開始した。
現状の周辺環境・課題
市が推進する「ヤングシニア生き生きプロジェクト」の一環で、高齢者が働き続けることで生きがいを見つけることが期待されており、引き続き継続していくことが求められている。
今後の予想される周辺環境・課題
シルバー人材センター会員の高齢化による退会と、定年延長による新規加入の減が生じるおそれがある。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
サービス利用者へのアンケートによると80%が満足されており、また、再度利用したい率も76%と、ニーズは高い。